

会 議 録

会 議 名	第26期小金井市公民館企画実行委員の会議 第5回		
事 務 局	公民館貫井南分館		
開 催 日 時	令和2年12月1日(火) 午前9時30分～正午		
開 催 場 所	学習室B		
出 席 委 員	阿部光子委員、今村誠委員、大野芳輝委員、金ヶ江博紀委員、 齊藤美恵子委員、高橋陽子委員		
欠 席 委 員	なし		
事 務 局 員	松本浩明主任、山崎敬広主任、永嶋汐美		
傍 聴 の 可 否	可	傍聴者 数	なし
傍聴不可・一部 不可の場合は、 その理由			
会 議 次 第	<p>1 公民館運営審議会(11月10日開催)の報告</p> <p>2 令和2年度の講座等について</p> <p>3 公民館企画実行委員連絡会(11月17日開催)に参加して</p> <p>4 各講座の報告・計画</p> <p>〔報告〕市民講座「笑って学ぼう 笑ンディングノート」、太古の世界を旅しよう 首長竜フタバズキリュウ、かるーい粘土でデコレーション お部屋華やぐマカロンのミニフレーム、成人学校「植物観察」</p> <p>〔計画〕高齢者学級「けやき学級」、成人学校「ウクレレ入門」、成人学校「水引細工で作る 梅結びのリース」、成人学校「使い方を学んで生活を便利に シニア向けスマホ講座」、親子で学ぼう「スマホデビューの危険回避術」、成人学校「正絹を縫う つるし雛作り」、成人学校「水引細工で作る ハートのポチ袋」、音楽鑑賞のつどい「ホワイトデーコンサート」東京学芸大学ウインドアンサンブル</p> <p>5 その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・企画実行委員報酬支払源泉徴収票作成に伴うマイナンバーについて <p>次回の日程 令和3年1月5日(火) 午前9時30分～</p>		

審議経過（主な発言要旨等）

1 公民館運営審議会（11月20日開催）の報告

(1) 報告事項

ア 都公連委員部会運営委員会について

令和2年10月24日（土）午後2時から4時、小平市中央公民館ホールで、「緊急事態宣言の公民館～公民館の基本活動の本質を求めて」をテーマに、安藤聡彦さん（埼玉大学教授）による講演が行われた。また、2月10日実施予定であった研究大会の基調講演がYouTube配信とDVD各市への配布となったことで、第4課題別集会は原稿配信となるが、町田市、国立市の事例発表を11月25日（水）に委員部会で行い、安藤聡彦さんに助言を含めたものでまとめたものを来年2月中旬に各市配布予定。

イ 東京都公民館研究大会企画委員会について

今回の研究大会分科会の一つを小金井市も担当し、高城（ルーテル学院大学）さんを助言者に、オンラインを使わず、どうやって繋がれるかの事例発表とした。各市ホームページに掲載することとなる。

ウ 公民館事業の報告について

貫井南分館からは、市民講座「健やかな毎日のために腸内環境を整える」、「笑って学ぼう 笑ンディングノート」、成人学校「太古の世界を旅しよう 首長竜フタバスズキリュウ」を提出、質疑なし。

(2) 協議事項

ア 小金井市公民館中長期計画について

菅沼委員、新井委員からの修正、本日審議の修正を加えたものを11月20日版として、1月中旬から2月中旬にパブリックコメントを行い、また同時に、2月第一・二土曜日に市民説明会を行い、両者の意見に対する回答を含めたものを3月の審議会に示した結果を計画の最終版とする。

(3) 審議事項

イ 公民館事業の計画について

貫井南分館からは、成人学校「ウクレレ入門」、親子で学ぼう「スマホデビューの危険回避術」、成人学校「水引細工で作る梅結びのリース」、成人学校「使い方を学んで、生活を便利にシニア向けスマホ講座」を提出、質疑なし。

(4) その他

- ・フリースペースの取り扱いについては、今後の感染拡大も見据えながら、できるところから開放していく。
- ・公民館 Wi-Fi 環境の整備については、教育委員会の意見として市長へ渡ししている。
- ・緑分館の野外調理場について、隣接する場所に新築住宅が建築されることから、新たな設置場所について利用者、近隣住民との意見交換会を実施した後、また報告を行う。

2 令和2年度の講座等について

市民講座「健やかな毎日のために 腸内環境を整える」(2回分)のうち台風で中止になった1回分について、防災関係の講座として、講師に大越聡さん(防災士)を招き、「自宅で揃えておきたい防災用品」を2月20日(土)の午前10時から正午にかけ実施予定。この講座内容は地元の貫井南町中自主防災会に内容を打診していた結果となる。

3 公民館企画実行委員連絡会(11月17日開催)に参加して

今年度実施する講座について、共通のフォーマットで各館の講座を紹介したが、紹介時間が長く間延びしていた。次回は貫井南分館が担当となるので、皆さんの話しを引き出すような連絡会にしたい。そのためには議題が大切となることと、時間を2時間ではなく90分くらいでの実施を目指すこととする。

4 各講座の報告と計画

【報告】

○市民講座「笑って学ぼう 笑ンディングノート」

11月6日(金)午前10時から正午に創作落語「天国からの手紙」とエンディングノートの講義を実施。亡くなったあとの段取りを書くイメージがありがちな話も、落語から始まり講義内容も書くことへの固くなりがちな心を解きほぐす話で、参加者の方には楽な気分になったとの感想があり好評であったが、中にはもう少し詳しく聞きたかった、相続についても話しが聞きたかったとの意見もあった。講師は相続の話しもできることで、今後の講座企画で検討を行う予定。

○太古の世界を旅しよう 首長竜フタバズキリュウ

11月7日(土)午後1時30分から3時に、佐藤たまきさん(東京学

芸大学准教授)による首長竜の生態や古生物研究者の仕事内容の講演を実施。参加者は主に小学生をターゲットとして募集、募集25人のところ43人の応募があり抽選を行い、コロナ禍学習室ABの許容人数を考慮し33人(大人12人、こども21人)とした。講師も子どもに興味を持たせるような話し方で行っていただいたり、また、将来、研究職である古生物学者になる方法などの話もあり、保護者含め喜んで帰られた。今回参加できなかった方もいるため、来年度の開催として、恐竜に関する博物館での野外学習を含め、今後検討を行う。

○成人学校「かるーい粘土でデコレーション お部屋華やぐマカロンのミニフレーム」

11月27日(金)午前10時から正午に片山朋子さん(クレイアート講師)による指導で実施。窓を開けると素材が乾燥してしまうため、サーキュレーターで工夫しながら換気を行ったが、ハサミなど手に触る物の貸し借りが生じたなど反省点も見えてきた。参加者からは、コロナ禍で外出を控えている中、息抜きになったとの意見があった。

○成人学校「植物観察」

11月13日(金)に座学、20日(金)に野川公園付近での野外学習を実施。募集15人で15人(男性5人、女性5人)の応募、同人数での参加であった。講師に佐竹則夫さん(植物研究家)、座学でも参加者とのコミュニケーション(会話のやり取り)が上手く、参加者からは季節を変えての開催の希望が出された。来年度は5月開催での検討を行う。

【計 画】

○高齢者学級「けやき学級」

明日12月2日(水)は閉講式となる。次第案の中で皆勤賞のみの発表とする。班が選んだ講座ベスト3では班毎に各企画実行委員が班に着いてもらい、意見集約してもらおう。余興では松本の弾き語りとおカリーナ演奏を行う。学級生の感想は松本が選んだベテラン、新人に話してもらおうこととする。閉会の辞は当日、候補者に了解を得ることとする。机の配置は書記を伴う企画実行委員分のみとし学級生は椅子とする。

○成人学校「ウクレレ入門」

12月3日(木)から1月28日(木)の全8回で実施。募集10人で、

応募が59人、抽選で10人（男性3人、女性7人）を選定。参加者は10代1人、30代2人、40代2人、50代2人、60代2人、70代1人となった。平均年齢47.8歳（男性64.3歳、女性40.7歳）であった。参加者に一人に子どもさんを連れてくる方への対応として、子どもの待機場所を教室内に設け、その近くに子どもさんの保護者である参加者を配置する。また、入門としているが講座を開始し、経過を見ながら習熟度に合わせた机の配置を行う予定。

○成人学校「水引細工で作る 梅結びのリース」

12月11日（金）午前10時から正午、小松慶子さん（水引作家）を講師に開催予定。募集8人のところ、39人の応募があり、抽選を行い8人（30代1人、40代2人、50代1人、60代3人、70代1人）を選定。男性1人、女性7人となった。

○成人学校「使い方を学んで生活を便利に シニア向けスマホ講座」

1月22日（金）午後1時から3時に開催予定。講師にKDDI(株)スマホケータイ安全教室認定講師を招き、対象は市内在住・在勤の概ね60歳以上のスマホを持っていない方を対象に実施予定。市報12月15日号、月刊こうみんかん12月号で募集、定員20人（申込順）で、12月16日からの電話または来館での受付となる。

○親子で学ぼう スマホデビューの危険回避術

12月5日（土）午後1時30分から3時にかけて、講師に金藤博子さん（東京都消費者啓発員）を招き、開催予定。募集25人のところ現在、応募5人となっている。事前に第四小学校、前原小学校、南中学校にチラシを配布したが苦戦している。

○成人学校「正絹を縫う つるし雛作り」

2月12日（金）、19日（金）、26日（金）の午前10時から正午に開催予定。市報1月1日号、月刊こうみんかん1月号で募集。定員8人で多数抽選とする。

○成人学校「水引細工で作る ハートのポチ袋」

2月6日（土）午前10時から正午に開催予定。市報1月1日号、月刊こうみんかん1月号で募集、定員8人、この講座も応募が多くなると見込

まれる。

○音楽感想のつどい「ホワイトコンサート」

東京学芸大学ウインドアンサンブル

3月14日（日）に開催予定であるが、東京学芸大学では11月以降は課外活動計画書を提出のうえ許可がされないと課外活動ができず、ウインドアンサンブルもまだ、許可が出ていない状況である。また、部活の活動が許可されても「公演、演奏会、ライブ、イベント」では観客有りでは当面許可しないとの姿勢を打ち出している。練習もできない状況下と既に長期に楽器に触れていないことから、ウインドアンサンブルの開催可否決断は12月下旬となる。公民館としてもこのままでは計画が経たないため、ウインドアンサンブルに代わる音楽グループの発掘及び12月下旬リミットで延期とする場合、ウインドアンサンブルは次年度開催を前提とすることとした。

5 その他

- ・企画実行委員報酬支払源泉徴収票作成に伴うマイナンバーについて

次回の日程（予定） 令和3年1月5日（火）午前9時30分から学習室B